

【校歌（こうか）の歌詞（かし）覚（おぼ）えていますか？】

横浜市立山王台小学校 校歌「この丘に育つ」  
作詞 小林 勇 作曲 大久保 三郎

1. 海からの風は

さわやかに吹き  
空を見上げた瞳  
希望と夢はかがやく  
手をつなぎ声をかわし  
みんなこの丘に育つ

2. 海からの風は

かるやかに吹き  
くすのきの若い葉にも  
希望と夢はおどるよ  
手をつなぎ声をかわし  
みんなこの丘に学ぶ

3. 海からの風は

なつかしく吹き  
ぼくの顔きみの顔に  
希望と夢はひろがる  
手をつなぎ声をかわし  
みんなこの丘○思う

校歌の歌詞をよく見（み）てください。  
い。

本校（ほんこう）の校歌は、わりあい  
覚えやすくなっています。

それは、なぜかというと、左（ひだり）の校歌の色（いろ）を付（つ）けた  
歌詞を見てください。

黒（くろ）で表示（ひょうじ）して  
いるところは、1番（ばん）から3番  
まで共通（きょうつう）の歌詞です。

つまり、色のついたところの違（ちが）い  
を覚えればよいのです。

そこで、問題（もんだい）です。

3番の歌詞の最後（さいご）の○に入  
（はい）る文字（もじ）は何（なん）で  
しょう？

ア に  
イ を  
ウ が

前回（ぜんかい）の答（こた）えは、ウの花粉（かふん）の量（りょう）です。



左の用具（ようぐ）は、熱中症計（ねちゅうし  
ょうけい）と言（い）います。

校庭（こうてい）で見（み）かけることが多（お  
お）いと思（おも）います。

これから、気温（きおん）が上（あ）がり熱中  
症が心配（しんぱい）になります。

熱中症計は、その日の気温、湿度（しつど）か  
ら、その危険度（きけんど）を測定（そくてい）  
するものです。

よって、答えは、ウの花粉の量です。

花粉の量は、熱中症には関係（かんけい）あり  
ません。